第53回
フィットテストインストラクター養成講座 in東京
～知っていますか？ 呼吸用防護具の種類とその特性、指導できますか？マスクの正しい使用法やフィットテスト～

日　時：2027年4月17日（土） 13:00～17:00 （受付12:30～） ／ 定員 27名

会　場：株式会社重松製作所 （〒114-0024 東京都北区西ケ原1-26-1）

対　象：感染管理に関連する医師、看護師、救急隊員、介護従事者、産業保健スタッフ等

受講料：【一般】10,000円（資料代）【学生】5,000円（資料代）
※【学生】申込については、研修当日「学生証」の提示が必要になります。

お問い合わせ ： フィットテスト研究会 感染部会 E-mail：fittestjimu@gmail.com

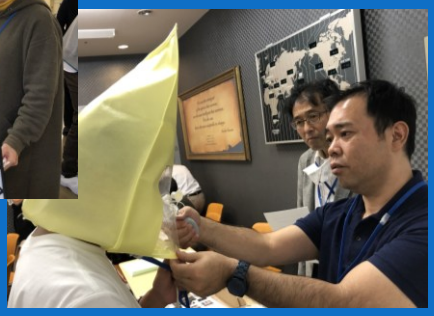
フィットテスト研究会感染部会についての詳細はホームページ(https://square.umin.ac.jp/fittest/index.html)をご覧ください。

不織布製マスクやN95タイプの微粒子用マスクや防じんマスクDS2（以下N95マスク/DS2）などの呼吸用防護具は新型インフルエンザだけでなく、結核や麻疹など様々な呼吸器感染症の対策において重要です。しかし、その効果や限界、ならびに使用法については、現場で指導にあたっている専門家でも十分な知識を有していない場合があるのではないでしょうか？ 特に、N95マスク/DS2に関しては、自分の顔に合うものを選ぶ、使用前の「フィットテスト」が行われていない医療施設や企業もまだ多いのが現状です。

本講座では呼吸用防護具の正しい理解と、N95マスク/DS2のフィットテストが適切に実施できる、フィットテストインストラクターの養成研修を行います。研修で取り扱う対象予防疾患は主に呼吸器関連感染症ですが、粉じんなどによる呼吸器関連疾患の予防のためのトレーニングにも役立ちます。**本講座の対象者は、主に感染管理に関連する医師、看護師、救急隊員、介護従事者、産業保健スタッフを想定しています。**ぜひ積極的なご参加をお待ちしています。

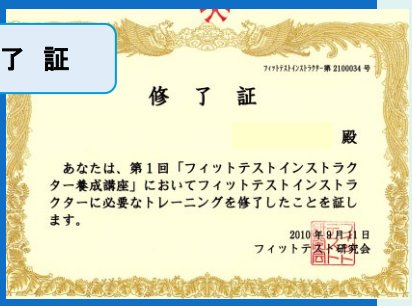
なお、本講座は受講前にテキストと動画（eラーニング）で自己学習をしていただきます。受講日にN95マスク/DS2の正しい装着と定性的・定量的フィットテストの演習を行い、最後に修了試験を実施します。合格者にはフィットテストインストラクターの修了証をお渡ししています。





演習の様子

修 了 証





テキストはPDFでダウンロードしてください。
https://square.umin.ac.jp/fittest/pdf/FTtext.pdf
＊テキストは会場で配布しません。

協力企業
O&M Halyard Japan 合同会社、株式会社モレーンコーポレーション、株式会社重松製作所、興研株式会社、スリーエムジャパン株式会社、柴田科学株式会社、日本カノマックス株式会社

※個人に関する情報につきましては、当研究会が責任をもって管理し、本講座の的確な実施(ご連絡、運営、お問い合わせ対応等)のために使用するほか、当研究会の主催する各種セミナー・研究会のご案内のために使用する場合があります。この情報 提供に同意いただけない場合には、お知らせ下さい。